関市農業委員会総会議事録

場所：関市役所 6階 大会議室

○議事日程

令和3年12月7日（火曜日）午前10時30分 開議

- (1) 議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について
- (2) 議案第2号 農地法第4条第1項の規定による許可申請に対する意見について
- (3) 議案第3号 農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見について
- (4) 議案第4号 事業計画変更申請に対する意見について
- (5) 議案第5号 農用地利用集積計画の承認について
- (6) 議案第6号 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的構想の変更について
- (7) 議案第7号 地籍調査において登記上の地目が農地である土地に関する地目認定について

○出席委員（18名）

1番 安田 美雄 君	2番 臼田 正嗣 君	3番 山田 彰 君
4番 井上 正隆 君	7番 吉田 和子 君	8番 玉田 和久 君
9番 山田 タツエ君	10番 八代 治郎 君	11番 足立 昌人 君
12番 青山 雅紀 君	14番 西田 耕三 君	15番 西部 徹 君
16番 長尾 始 君	17番 野村 茂 君	18番 日置 香 君
19番 田下 喜代 君		

○欠席委員（3名）

5番 野田 卓志 君	6番 伊藤 均 君	13番 永田 千春 君
------------	-----------	-------------

○委員以外の出席者

農業委員会事務局長	山岡 透 君	農業委員会事務局課長補佐	小石 隆之 君
農業委員会事務局課長補佐	長谷部 香織 君	武儀事務所主任主査	河合 正樹 君
洞戸事務所主任主査	李 浩基 君	上之保事務所課長補佐	鈴木 和志 君

午前10時30分開会

○事務局課長補佐（小石隆之君）はいお待たせいたしました。先ほどの会議も長時間延長でお疲れのところ申し訳ございませんが農業委員会総会を始めさせていただきます。

○議長（野村茂君）みなさん合同会議に引き続きの総会ということで、大変お疲れの中ご苦勞様でございますが、ご審議を賜りますようお願い申し上げます。

○農業委員会事務局長（山岡透君）

はい失礼します。今年最後の委員会ということで、皆様方におかれましては、今年一年本当にどうもありがとうございました。今年も残すところ1カ月を切りまして、委員の皆様方におかれましては、お体に留意されまして年末年始お過ごしいただきたいというふうに思います。それでは早速議事の方に入らせていただきます。よろしくお願いたします。

○事務局課長補佐（小石隆之君）はい、本日の欠席委員でございますが、5番野田委員、6番伊藤委員、13番 永田委員の3名が欠席でございますので、ご報告させていただきます。

○議長（野村茂君）ただいまから関市農業委員会総会を開催します。会議規則第8条の規定により、過半数以上の委員さんに出席していただいておりますので、本日の総会は成立しています。次に、議事録署名委員の指名を行います。18番 日置委員、19番 田下委員のお二人をお願いします。これより、議案の審議に入ります。案第1号 農地法第3条の規定による許可申請についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。

○事務局課長補佐（小石隆之君）議案第1号 農地法第3条の規定による許可申請について。

農地法第3条の規定により、下記農地の申請がありましたので、審議を求めます。

議案は1ページになります。1番の案件 位置図は、1ページになります。申請地は、志津野転作促進技術研修センターの北北東410m、北730mほどに位置する農振農用地区域内の 田 2筆 968㎡。申請の目的は、所有権移転でございます。譲受人は、申請地を買い受け、無農薬野菜を栽培し、農業経営の拡大を図りたいというもの。譲渡人は、高齢で、農地の管理ができないため、譲り渡すものでございます。

2番の案件 位置図は、2ページになります。申請地は、志津野転作促進技術研修センターの北北東410mほどに位置する農振農用地区域内の 田 2筆 562㎡。申請の目的は、所有権移転でございます。譲受人譲渡人の理由につきましては1番の案件と同様でございます。

3番の案件 位置図は、3ページになります。申請地は、小瀬グラウンドの東130mほどに位置する農振農用地区域内の畑 2, 199㎡。申請の目的は、使用貸借件の設定でございます。使用貸借期間は1年でございます。使用借人は、農業経営の拡大のため、申請地を借りたいというもの。使用貸人は、多忙であることから、農地の維持管理ができないため、使用貸人の申し出に応えるというものです。

4番の案件 議案は2ページから3ページ、位置図は、4ページになります。申請地は、東海環状自動車道 関広見インターチェンジの西570mほどに位置する 農振農用地区域内の 登記地目 田 現況地目 畑 5筆 1, 663㎡。申請の目的は、所有権移転でございます。譲受人は、農業経営拡大のため、申請地を譲り受けたいというもの。譲渡人は、多忙や高齢であることから、農地の維持管理できないため、譲受人の申し出に応えるものでございます。3番の案件と同時許可案件となります。

5番の案件 位置図は、5ページになります。申請地は、古布 多目的 研修集会施設の北40mほどに位置する農振農用地区域外の 登記地目 田 現況地目 畑 6筆 1, 609.1㎡。申請の目的は、所有権移転です。譲受人は、農業経営拡大のため、申請地を譲り受けたいというもの。譲渡人は、多忙であることから、譲り渡すものでございます。

6番の案件 議案は4ページ、位置図は、6ページになります。申請地は、関市役所洞戸事務所の東北東330mほどに位置する農振農用地区域内の登記地目 田 現況地目 畑 496㎡。申請の目的は、所有権移転でございます。譲受人は農業規模拡大のため、申請地を譲り受けたいというもの。譲渡人は、遠方に住んでおり、農業ができないため、譲り渡すというものです。以上、所有権移転に関するもの 5件、使用貸借権設定に関するもの 1件につきまして、ご審議をお願いいたします。

○議長（野村茂君）事務局の説明が終わりました。補足説明をいただく前に譲受人の営農状況に

ついてご意見があればお伺いしたいと思います。山田彰委員さん、足立委員さん、青山委員さん、西部委員さんご意見がございましたら、ご発言をお願いいたします。

(挙手無し)

よろしいですね。ご意見ございませんようですので、私の担当する6番につきましても特別申し上げることはございません。

はいそれでは議案第1号について補足説明のある委員さんは挙手にて発言をお願いします。

(挙手無し)

ございませんようですので、ご議案第一号について質疑のある委員さんは挙手にて発言をお願いします。

(挙手あり)

はい、安田委員さん。

○1番(安田美雄君)1番と2番の関係ですね。営農計画についてどのような内容になっているか説明いただきたいと思います。

○議長(野村茂君)事務局お願いします。

○事務局課長補佐(小石隆之君)

はい今回の申請につきましては、営農計画書の方求めておりません。といたしますのも、先月安田委員さん言われた方同じ方です、すでに何カ月かにかけて田んぼの方集積されている。営農計画書につきましては、新規就農者とか他市でやってみえる状況方は最初の申請の時に営農計画書の方いただいておりますので、そこで一応審議の方しております。この方現在関市内に1町歩の田んぼを集めてみえて、これも何度も説明しておりますが、各務原市の伊木山ガーデン農産物販売所と、ちょっとした食べるころや、花が売っているところを経営されてみえる方で愛知の江南の方なんですけれど関市も集積してみえるし、各務原の方でもやってみえるということが確認しております。以上でございます。

(1番安田委員挙手)

○議長(野村茂君)はい安田委員さん。

○1番(安田美雄君)なぜ質問しましたかと申しますと、先般来新規就農者についてはこの場でも慎重審議されていますけれど、農地法3条はすべて効率的にとかお話聞きますと、関市内に1町歩持ってみえるということで、一人でやってみえるということはとてもこと土地について150日以上取得しようとする土地に常時従事されるということはとても想像しがたいわけでして、農地法3条の取得要件には程遠い現実が考えられると思ひまして、ましてや野菜を作っておられるということだと、野菜をつくるにはそういった施設が必要だと思ひますけども、営農計画は必要ないということだと思ひますけども、この申請自体がですね一人でこれだけのものをおやりになっていることは農地として管理できるかということをお思ひますと、疑問があります。といたしますのは過去2年ほど前に同じようなケースがこの関であったかと思ひますが、法人化するとかあるいは一人ではできないということで、おそらくこのケースも現地の方を雇うようなことになるかと思ひますけども、そういったことは申請に書かれていないかと思ひますが、この申請自体が無理があるのではないかと思ひまして質問させていただきました。強いて言えばこれは将来的に耕作放棄地になる可能性が高いようなことを私想像いたしますので、やはりどうしても土地が欲しいということであれば、5条で申請が必要でないかと思ひてしまうのですけども、本当にここで野菜が作成されるのかということをお疑問に思ひましたので質問させていただきました。

○3番(山田彰君)

はいすみません。安田委員さん言われる通り、この地区の農業委員としてそういうことも非常に心配して、申請者関係者に質問したり、状況を聞いとります。今度全体計画その地区を順番買っていくわけやね。それでその全体計画を出してくれということで僕からお願いがしてあります。それでこの地域を順番買っていく。買って農地をどういう計画でどういう規模でどのように運営されるかということをお尋ねてあります。今回12月14日に富野の農業委員、推進委員2名で今経営されておる各務原市の施設なんかも見学して、この買われている地区の将来計画あるいはそういった全体計画を説明してくれという話をして、14日に現地、今経営しているところの現地にいったり計画してしますので細かい計画が入手できると思ひますので、当然安田さんが心配していること

を僕も心配しております、関係者とそういった打ち合わせをしていきたいと考えておりますので
よろしくをお願いします。

○議長（野村茂君）安田委員さんよろしいですかね。

○1番（安田美雄君）はい。

○事務局課長補佐（小石隆之君）今山田委員さんからお話ありましたようにこの方の事業計画等については口頭だけなんです、山田委員さんと同じような話を聞いております。東海農政局等いろいろなところの兼ね合いでそういったところから情報を仕入れているんな事業に取り組みたいということでそういうところから計画をされてみえるようでございます。あと、従事者数云々という話でございますが、一番上に書いてあるのが世帯1人ということで、お1人だということだと思いますが、真ん中のところに常時雇用労働力というので常に3人は雇い入れてありますよということで結果的に1人ではなくて4人ということです。4人の方でやられるということで申請は出されております。それともう一つ。その土地につきまして、遊休農地化されるのではないかと、というご意見がございましたが、山田委員さん知って見えるように現状遊休農地化されて誰もやっていないような農地なんです。逆にそういう方が入られて耕作をされてそこが有休農地化が防げれば農業委員会としてはありがたい。耕作放棄地を解消していただける方になる可能性があるということです、旧関市の平地のようにきれいなところがぼさぼさになるのではなくてすでにそこは遊休農地化されて誰もやっていない地域です。はい、以上です。

○議長（野村茂君）安田委員さんよろしいですか。

○1番（安田美雄君）はい。

○議長（野村茂君）他に質疑はございませんか。

（挙手なし）

はい、それでは無いようですので、これより採決します。議案第1号の6件について、許可することに、異議のない方は挙手を願います。

（全員挙手）

はい、ありがとうございます。全員の挙手をいただきました。議案第1号の6件について、許可することとします。

続きまして、議案第2号 農地法第4条第1項の規定による許可申請に対する意見について を議題とします。事務局の説明を求めます。

○事務局課長補佐（小石隆之君）はい、続きまして、議案第2号 農地法第4条第1項の規定による許可申請に対する意見について。農地法第4条の規定により、下記農地の申請がありましたので、意見を求めます。議案は、5ページからになります。

1番の案件 位置図は、7ページになります。申請地は、関高等学校の東360mほどに位置する登記地目 畑 現況地目 宅地 182㎡の内 99㎡。農地の区分は、用途地域の農地であるため、第3種農地と判断します。転用の目的は、一般個人住宅 庭でございます。申請人は、隣接地に住んでいるが、申請地は不整形な土地で、農地としての管理が難しいため、庭を拡張して利用をしたいというものでございます。11月11日に現地確認をしたところ、令和3年に造成されており、始末書が添付されています。申請地は、第3種農地であるため、転用はやむ得ないものと判断します。この案件につきましては事変1番と同時許可案件です。

2番の案件 位置図は、8ページになります。申請地は、下迫間公民館の東250mほどに位置する登記地目 畑 現況地目 宅地 4筆 583㎡。農地の区分は、住宅、事業施設等に連担する10ha未滿の農地の区域内にある農地のため、第2種農地と判断します。転用の目的は、一般個人住宅 でございます。申請人は、倉庫や物置が必要となり、農地法の許可を得ていないため、許可申請をするものです。11月11日に現地確認をしたところ、昭和50年頃から宅地となっており、始末書が添付されています。申請地は、第2種農地であるため、代替性について検討した結果、他に事業の目的を達成することが出来る土地がないため、転用はやむ得ないものと判断します。

以上、2件について、ご審議をお願いします。

○議長（野村茂君）事務局の説明が終わりました。議案第2号について補足説明のある委員さんは挙手にて、発言をお願いします。

（挙手なし）

はい、ございませんようですので、議案台2号について質疑のある委員さんは挙手にて発言をお願いします。

(挙手無し)

質疑も無いようですので、これより採決します。議案第2号の2件について、原案のとおり岐阜県知事に進達することに、異議のない方は挙手願います。

(全員挙手)

ありがとうございました。全員の挙手をいただきました。議案第2号の2件については、原案のとおり岐阜県知事に進達することとします。

続きまして、議案第3号 農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見について を議題とします。事務局の説明を求めます。

○事務局課長補佐(小石隆之君) 議案第3号 農地法第5条第1項の規定による許可申請に対する意見について。農地法第5条の規定により、下記農地の申請がありましたので、意見を求めます。議案は、6ページからになります。

1番の案件 位置図は、9ページになります。申請地は、富岡小学校の西100mほどに位置する登記地目 畑 現況地目 宅地 換地後の面積が、一体利用地を含め241㎡。農地の区分は、用途地域の農地であるため、第3種農地と判断します。転用の目的は、一般個人住宅 です。

譲受人は、現在の住居が手狭であることから、個人住宅を建築したいというもの。譲渡人は、相続で申請地を取得したが、高齢であり、農地として管理をすることが困難であるため、譲り渡すというものです。11月11日に現地確認をしたところ、宅地となっています。申請地は、第3種農地であるため、転用はやむを得ないと判断します。

2番の案件 位置図は、10ページになります。申請地は、富岡小学校の西540mほどに位置する 登記地目 田 現況地目 畑 2筆 42㎡、畑 101㎡ 合計 3筆 143㎡。農地の区分は、用途地域の農地であるため、第3種農地と判断します。転用の目的は、一般個人住宅です。譲受人は、住宅を建築するために、申請地を譲り受けたいというもの。譲渡人は、周辺が宅地化されてきたことから、農地としての管理が難しくなり、譲り渡すというものです。11月11日に現地確認をしたところ、畑で農地性有りを確認しています。申請地は、第3種農地であるため、転用はやむを得ないと判断します。

3番の案件 位置図は、11ページになります。申請地は、長良川鉄道 関富岡駅の南70mほどに位置する 田 477㎡。農地の区分は、用途地域の農地であるため、第3種農地と判断します。転用の目的は、一般個人住宅です。譲受人は、申請地を譲り受け、一般個人住宅を建築したいというもの。譲渡人は、周辺が宅地化され、農業経営が困難になってきたため、譲受人の要望に応えるというものです。11月11日に現地確認をしたところ、田で農地性有りを確認しています。申請地は、第3種農地であるため、転用はやむを得ないと判断します。

4番の案件 議案は7ページ、位置図は、12ページになります。申請地は、桜ヶ丘小学校の南西320mほどに位置する 田 2,029㎡。農地の区分は、住宅、事業施設等に連担する10ha未満の農地の区域内にある農地のため、第2種農地と判断します。転用の目的は、従業員駐車場及び施設利用者駐車場です。賃借人は、経営する社会福祉法人の駐車場が不足しており、近接地である申請地を駐車場として利用したいというもの。賃貸人は、高齢で後継者もいないことから、賃借人の要望に応えるというものです。11月11日に現地確認をしたところ、田で農地性有りを確認しています。申請地は、第2種農地であるため、代替性について検討した結果、他に事業の目的を達成することが出来る土地がないため、転用はやむを得ないものと判断します。本案件は、1,000㎡を超えているため、関市開発指導要綱に基づく開発協議の承認が必要となります。

5番の案件 位置図は、13ページになります。申請地は、旭ヶ丘中学校の北70mほどに位置する 畑 376㎡。農地の区分は、用途地域の農地であるため、第3種農地と判断します。転用の目的は、一般個人住宅 です。譲受人は、現在の住居が手狭であることから、申請地を譲り受け、自己住宅を建築したいというもの。譲渡人は、申請地を相続したが、農地としての管理ができないため、譲り渡すというものです。11月11日に現地確認をしたところ、畑で農地性有りを確認しています。申請地は、第3種農地であるため、転用はやむを得ないと判断します。

6番の案件 位置図は、14ページになります。申請地は、関ノ上東公民センターの西270m

ほどに位置する 登記地目 畑 現況地目 雑種地 300㎡。農地の区分は、住宅、事業施設等に連担する10ha未満の農地の区域内にある農地のため、第2種農地と判断します。転用の目的は、自動車販売修理業 展示場及び作業場 です。賃借人は、自動車販売修理業を営んでおり、申請地を 事務室、自動車の修理 作業場、車の展示場として利用したいというもの。賃貸人は、賃借人の要望に応えるというものです。11月11日、現地確認をしたところ、平成30年に雑種地になっており、始末書が添付されています。申請地は、第2種農地であるため、代替性について検討した結果、他に事業の目的を達成することが出来る土地がないため、転用はやむ得ないものと判断します。

7番の案件 議案は8ページ、位置図は、15ページです。申請地は、新田公民センターの南西210mほどに位置する 畑 171㎡。農地の区分は、用途地域の農地であるため、第3種農地と判断します。転用の目的は、フードサービス業 駐車場です。譲受人は、隣接地に事務所があり、既存の駐車場が手狭であることから、駐車場を増やしたいというもの譲渡人は、譲受人の要望に応えるというものです。11月11日に現地確認をしたところ、畑で農地性有り確認しています。申請地は、第3種農地であるため、転用はやむを得ないものと判断します。

8番の案件 位置図は、16ページになります。申請地は、小瀬星ヶ丘公民センターの東460mほどに位置する 田 4筆 2,058㎡。農地の区分は、用途地域の農地であるため、第3種農地と判断します。転用の目的は、宅地分譲です。譲受人は、不動産業を営んでおり、申請地を造成、分譲、販売をしたいというもの。譲渡人は、高齢により、農業耕作が困難であるため、譲受人の要望に応えるというものです。11月11日に現地確認をしたところ、田で農地性有り確認しています。申請地は、第3種農地であるため、転用はやむを得ないものと判断します。本案件は、1,000㎡を超えているため、関市開発指導要綱に基づく開発協議の承認が必要であります。

9番の案件 議案は9ページ、位置図は、17ページになります。申請地は、東海北陸自動車道関サービスエリアの北270mほどに位置する 畑 471㎡。農地の区分は、用途地域の農地であるため、第3種農地と判断します。転用の目的は、貸駐車場です。譲受人は、不動産業を営んでおり、近隣 住民の要望により、申請地を駐車場敷地として貸すというものです。譲渡人は、高齢となり、耕作が困難なため、譲受人の要望に応えるというものです。11月11日に現地確認をしたところ、畑で農地性有り確認しています。申請地は、第3種農地であるため、転用はやむを得ないものと判断します。

10番の案件 位置図は、18ページになります。申請地は、小屋名公民センターの東270mほどに位置する 畑 473㎡ 農地の区分は、住宅、事業施設等に連担する10ha未満の農地の区域内にある農地のため、第2種農地と判断します。転用の目的は、分譲住宅です。譲受人は、不動産業を営んでおり、分譲住宅敷地として、申請地を利用したいというもの。譲渡人は、譲受人の要望に応えるというものです。11月11日に現地確認をしたところ、畑で農地性有り確認しています。申請地は、第2種農地であるため、代替性について検討した結果、他に事業の目的を達成することが出来る土地がないため、転用はやむ得ないものと判断します。

11番の案件 議案は10ページ、位置図は、19ページになります。申請地は、白谷集会所の北80mほどに位置する 畑 1,338㎡。農地の区分は、住宅、事業施設等に連担する10ha未満の農地の区域内にある農地のため、第2種農地と判断します。転用の目的は、土木建築業駐車場及び資材置場です。譲受人は、会社の道路を横断したところに、資材置場と駐車場があるが、危険な為、会社の近接地である申請地を駐車場と資材置場として利用したいというもの。譲渡人は、農業経営が難しいため、譲り渡すというものです。11月11日に現地確認をしたところ、畑で農地性有り確認しています。申請地は、第2種農地であるため、代替性について検討した結果、他に事業の目的を達成することが出来る土地がないため、転用はやむ得ないものと判断します。本案件は、1,000㎡を超えているため、関市開発指導要綱に基づく開発協議の承認が必要であります。以上、所有権移転に関するもの 9件、賃貸借件設定に関するもの 2件 合計 11件につきまして、ご審議をお願いいたします。

○議長（野村茂君）事務局の説明が終わりました。議案第3号について補足説明のある委員は挙手にて、発言をお願いします。

（挙手無し）

ございませんようですので、議案第3号について質疑のある委員挙手にて発言をお願いします。

(挙手無し)

質疑もないようですので、これより採決いたします。議案第3号の11件について、原案のとおり、岐阜県知事に進達することに異議のない方は挙手願います。

(全員挙手)

はい、ありがとうございました。全員の挙手をいただきました。議案第3号の11件について、原案のとおり岐阜県知事に進達することとします。

続きまして、議案第4号 事業計画変更申請に対する意見についてを議題とします。事務局の説明を求めます。

○事務局課長補佐(小石隆之君) 議案第4号 事業計画変更申請に対する意見について。農地転用許可後の事業計画変更申請がありましたので、意見を求めます。議案は、11ページになります。

1番の案件 位置図は、20ページになります。申請地は、関高等学校の東360mほどに位置する登記地目 畑 現況地目 宅地 99㎡。変更内容は、転用面積の拡大です。当初事業計画者は、平成28年11月30日に83㎡を一般個人住宅 庭 として転用の許可を得ましたが、申請地が不整形で農地としての管理が難しいことや、庭が手狭であるため、182㎡に庭の面積を拡大するというものです。以上、1件について、ご審議をお願いします。

○議長(野村茂君) 事務局の説明が終わりました。議案第4号について補足説明のある委員は挙手にて、発言をお願いします。

(挙手無し)

ございませんようですので、議案第4号について質疑のある委員さんは挙手にて発言をお願いします。

(挙手無し)

質疑も無いようですので、これより採決します。議案第4号の1件について、原案のとおり、岐阜県知事に進達することに異議のない方は挙手願います。

(全員挙手)

はい、ありがとうございました。議案第4号の1件について、原案のとおり岐阜県知事に進達することといたします。

次に、議案第5号農用地利用集積計画の承認についてを議題とします。事務局の説明を求めます。

○事務局課長補佐(小石隆之君) 議案第5号 農用地利用集積計画の承認について。農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定により、農用地利用集積計画の承認を求められたので、意見を求めます。議案は、12ページから14ページになります。使用貸借権設定に関するものについて、新規が5筆 4,846㎡ 更新が6筆 6,089㎡。賃貸借権設定に関するものについて、更新が17筆 23,242㎡。合計28筆 34,177㎡でございます。地区は、武芸川町谷口、武芸川町宇多院、武芸川町平、武芸川町八幡、黒屋、上之保、小瀬、洞戸市場、千疋、植野の10地区です。権利の設定を受ける者は 有限会社 むげがわ農産 他 でございます。農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えます。以上ご審議の方お願いします。

○議長(野村茂君) 事務局の説明が終わりました。議案第5号について質疑を行います。質疑のある委員さんはございませんか。

(挙手無し)

質疑もないようですので、これより採決いたします。議案第5号について、原案のとおり承認することに異議のない方は、挙手をお願いいたします。

(全員挙手)

はい、ありがとうございます。全員の挙手をいただきました。議案第5号の農用地利用集積計画について、原案のとおり承認することとします。

続きまして議案第6号 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的構想の変更についてを、議題とします。事務局の説明をお願いします。

○事務局課長補佐(小石隆之君) 議案第6号 農業経営基盤の強化の促進に関する基本的構想の変更について。農業経営基盤強化促進法第6条に基づく市町村基本構想を変更するにあたり、関市

長から、審議を求められたので、意見を求めます。議案は15ページになります。基本的構想の概要につきましては、さきほどの農林課担当の河村から説明させていただきまして、各委員さんのご意見の方いただいております。この総会の上でさらにご意見等ございましたらお願いしたいと思います。

○議長（野村茂君）事務局の説明が終わりました。議案第6号についてこれより質疑を行います。質疑がある委員さんは、挙手にて、発言をお願いします。

（挙手無し）

はい、ございませんようですので、これより採決します。議案第6号 農業経営の基盤強化の促進に関する基本的構想の変更については、意見無しとすることに、異議のない方は、挙手をお願いいたします。

（全員挙手）

はいありがとうございました。全員の挙手をいただきました。議案第6号 農業経営の基盤強化の促進に関する基本的構想の変更については、意見無しとして回答します。

続きまして、議案第7号 地籍調査において登記上の地目が農地である土地に関する地目認定についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。

○事務局課長補佐（小石隆之君）はい、議案第7号 地籍調査において登記上の地目が農地である土地に関する地目認定について。議案は16ページになります。議案とは別にですね今日次第と一緒に配布させていただいた、A4の紙とA3のカラーコピーの写真のついたもの、こちらが追加の添付資料となります。これにつきましては今回議案の方に挙げております、場所についての状況の写真と、どこの部分、地域的なものですね。緑色の部分についてここが農地となっているので、ここを現況の地区に変えたいというものでございます。まず始めに、地籍調査というものですけど、今回の委員さんですとこの案件というのは出ていなくて、何回もやられた委員さんにつきましては過去に旧武儀町の方でもこういった審議がでておることがございます。2年くらい前だったと思いますが。国土調査法に基づき、主に市町村が主体となって、土地の所有者、地番、地目を確認し、境界の位置と面積を測量する調査です。地籍調査が行われることにより、その成果は登記所にも送られ、登記簿の記載が修正され、それが地図に更新されるという調査でございます。今回の案件につきましては平成25年度から実施された地籍調査の案件の中で今回この土地に関して、現況の地目に変更を認めるか審議をしていただきたいというものです。

対象地域は、上之保行合地内にあり、田から山林が2筆 341㎡、畑から山林が2筆 26,826㎡、田から原野が2筆 693㎡、畑から原野が1筆 225㎡、畑から宅地が6筆 259㎡、畑より公道が6筆 275㎡畑から用悪水路が2筆 634㎡、合計 41筆 29253㎡ でございます。この土地につきましては地目が農地になっておりますので、これを現況の地目に地籍調査によって変えたいというものです。11月4日に担当職員が現地確認をしたところ、それぞれの筆につきまして、山林となっておったりしております。そういったことは確認しております。以上、地籍調査において登記上の地目が農地である土地に関する地目認定についてご審議をお願いします。

○議長（野村茂君）事務局の説明が終わりました。議案台7号について、質疑を行います。質疑のある委員さんはございませんか。質疑がある委員は、挙手にて、発言をお願いします。

（挙手無し）

質疑の無いようですので、これより採決します。第7号 地籍調査における登記上の地目が農地である土地に関する地目認定について、原案のとおり建設総務課へ通知することに異議のない方は挙手をお願いします。

（全員挙手）

はい、ありがとうございました。議案第7号 地籍調査において登記上の地目が農地である土地に関する地目認定について、原案のとおり意見なしと回答することといたします。

○職務代理（玉田和久君）ありがとうございました。以上を持ちましてご審議いただく議事は終了いたしました。ありがとうございました。

午前10時40分閉会

本日の議会の顛末を記録し、相違ないことを証するためここに署名する。

議長

_____ 印

18番

_____ 印

19番

_____ 印